



条幅規定

師範正 池田 白梨

墨量豊かに隷書作品としてうまくまとめているが、や、横画のうねる曲線と少し重い波磔が気になる。リズムの単調さか、穂先に神経を集中させ、意先筆後に心掛けよう。

条幅随意

成家 深町 鳳月

や、しほりがちにした線質で、小気味よいリズムをきざみ、流れの美しさが際立っている。文字の大小、潤渇、間の疎密も絶妙で、まわりの白も生き、語りかけてくるような作品です。

条幅随意(臨書)

師範正 満江 寿琴

骨力のある筆勢で、李思訓碑の字形をとらえているが、や、落筆の高低の変化が乏しい感じがする。リズムや呼吸法を意識し、抑揚のきいた線もほしいところ。次回にも期待する。

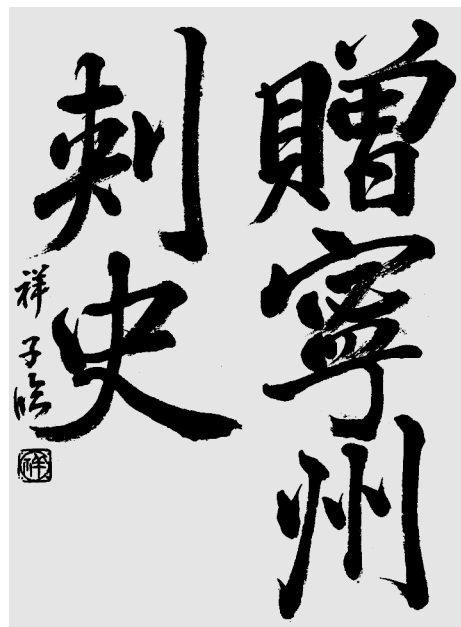
一般部毛筆最優秀作品

(10月末日締切分)

半折 1/2 横

師範正 半田 真理

隷書の文字造形を色々と現代的にアレンジして表現する発想力の豊かな作である。直線と曲線をうまく調和させ、観る者に感動を与え、楽しい作品である。この調子で柔軟な発想を。



半紙規定

成家 江川 悦子

兼毫筆で一点一画丁寧に気を込めて、真摯な取り組みが伝わり、好感のもてる作であるが成家としては、手本にない挑戦した作風が期待される。

半紙随意

師範正 黒岩 三溪

超長鋒を駆使しながらも自在な筆運びとりづムが生みだす、線の撓みや潤渇の変化が作品に生命感と主張を感じる。更に上を目指そう。

半紙随意(臨書)

六 段 樋口 祥子

骨力のあるリズムに乗った躍動感のある作ではあるが、墨量不足、筆の大きさ、墨の濃さ、墨の含み等に気をつけ潤いのある線に期待。



学生部条幅 (1/4)

中三 特待生 野崎 麗那

勉強との両立が大変な中、継続している点に頭が下がります。線に伸びやかさがあり、今後が楽しみです。これから頑張ってください。

定司 しほ

山口 凜桜

力のこもった線で紙のつばいにしほさんのげんきあふれたさくひんがかけましたね。このちょうしでこれからがんばってね。

石岡 初花

田中 彩未

力のこもった線です。きいたしっています。

熊谷 百花

友枝 朱音

難しい課題でしたが、全体的にバランス良く書けています。今後は一枚でも多く練習をし、さらに上の段位を目指して下さい。

白石 景子

おてほんをよくみて、「む」のむすびのところまでしっかりとれんしゅうのできた、げんきのよいさくひんです。

原 千尋

いつも、毛筆、硬筆ともによくがんばっていますね！今回もむずかしい課題でしたが、バランスよく力強く書けています。

滝田 妃愛

強い信念を感じる立派な作品です。本文・名前とともにしっかりと練習ができている、完成度が高く、今後が楽しみです！

村上 礼華

伸びやかな線がとて魅力的な作品です。さらに上の段位を目指して、一枚でも多く練習して下さい。期待しています。

硬筆部最優秀作品

(10月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

くじらは、空の
なかを、げんき
いっぱい、すすん
で、いきました。
さとう、いくみ

ぼくは、きみが
ぼくの親友である
ことを、うれしく
思っています。
難波来未

明るい光が顔に当たっ
て目がさめました。ちい
ちゃんは、暑いよつな寒
いよつな気がしました。
吉本芽生

うなぎは、ごんの首にまき
付いたままはなれません。
ごんは、そのまま横つ飛び
に飛び出してにげました。
藤田理菜

うなぎは、ごんの首にまき
付いたままはなれません。
ごんは、そのまま横つ飛び
に飛び出してにげました。
笠后瑠

外来語は、ふつうかた仮名で書
き表します。外来語には、日本
人が発音しやすいように変形
されるなど、元の外国語とはち
がうものが少なくありません。
有村風楽

外来語は、ふつうかた仮名で書
き表します。外来語には、日本
人が発音しやすいように変形
されるなど、元の外国語とはち
がうものが少なくありません。
上岡麗未

ぱつと明るくなり、日光の黄金は、
夢のように水の中に降ってしま
した。波から来る光のあみが、底
の白い岩の上で、美しくゆらゆら
のびたり縮んだりしました。
友成天音

明治の文豪幸田露伴は、あるあら
しの日、東京の谷中にある寺の塔を
目撃して、「五重塔」という小説を書
いた。その中に、激しいあらしにも倒
れなかった五重の塔の描写がある。
木村萌

明治の文豪幸田露伴は、あるあら
しの日、東京の谷中にある寺の塔を
目撃して、「五重塔」という小説を書
いた。その中に、激しいあらしにも倒
れなかった五重の塔の描写がある。
川上琴加

「万葉集」に現れた植物の第一位は萩
で、百数十首もある。萩はその字からも
秋の花の代表格にふさわしく、垣根や
屋根ふきの材料としても使われ、古来
日本人の生活に深くとけこんできた。
横溝加代

心地よい武候になり、たね。
週末は、保育園に通う、まんの初め
の運動会だとか、お母さんや撮影準備など、
「両親は飛び回って、楽しそうね。
ダンスや親子競技などの可愛、姿が目
に飛びます。会に行けず残念です。
秋晴れの空の下、笑顔溢れる一日にな
ると良いですね。写真を集めて、思い出
とさせていただきます。
真紀

佐藤 生望
小一 5級
おてほんをしつ
かりとかんさつ
して、ていねい
にかけています。
ひごろのれんし
ゆうのせいか
さくひんにで
いますよ。

難波 来未
小二 4級
のびやかで明
い線がとてみ
力的な作品です。
名前まで元気
よく書いていま
す。おけいこの
楽しさをかん
じることがで
きます。

吉本 芽生
小三 1級
元気よく書
いています。こ
れからは、漢
字より平仮名
を少し小さく
書くことさ
らに良くなり
ますよ。これ
からがんばつ
てね。

藤田 理菜
小四 二段
気のもつた線
で名前まで集
めて、しつかり
と書いていま
す。漢字と平
仮名のバラン
スもよく、作
品です。

笠 后瑠
小四 準1級
素直な明るい
線にとても好
感があります。
漢字もよく練
習できていま
す。この調子
で上段位を目
指してがんば
つてね。

有村 風楽
小五 準四段
鉛筆の先が少
し丸かった点
が、形が良い
のですが、今
後は、漢字よ
り少し平仮名
を小さく書
きましよう。

上岡 麗未
小五 準二段
ペンを上手に
使いこなして
、漢字と平仮
名のバラン
スもよく、作
品です。

友成 天音
小六 五段
全体的に少し
小さい点は、
のびやかで明
い線がとてみ
力的な作品で
す。名前まで
元気よく書い
ています。お
けいこの楽し
さをかんじら
れます。

木村 萌
中学 準特待生
気のもつた線
で、一字一字
丁寧に書いて
います。上段
位を目指して
がんばつてね。
下さい。期待
大。

川上 琴加
中学 六段
漢字と平仮名
のバランスが
よく、作品で
す。今後は、
は、ゲルイン
クの0.5mm
のペンで書
くと、明るさ
が増すと思
います。

横溝 加代
一般 師範正
自然な流れ
が、音楽を
優しく奏で
るよう、とて
も好感の作
品です。今
後は、抑揚
の変化を取
り入れ、リズム
の確立を目
指します。

伊良子 真紀
一般 準五段
お手本をよく
観察され、形
良く丁寧に
書いていま
す。今後は、
抑揚の変化
を取り入れ、
リズムの確
立を目指し
て書きま
しょう。